

<著者>

青島 周一

医療法人社団徳仁会中野病院薬剤師

2004年城西大学薬学部卒業。保険薬局勤務を経て2012年より現職。特定非営利活動法人アヘッドマップ共同代表。薬学生新聞、日刊ゲンダイ、日経ドラッグインフォメーション、m3.comなどでコラムを連載中。公式ウェブサイト：<https://syuichiao.wixsite.com/website>

著書（単著）に、『OTC医薬品どんなふう to 販売したらイイですか？—「全くない」と「ほとんどない」の間にある、ふわふわした効果を探す物語』（金芳堂）、『視野を広げるエビデンスの読み方—医学論文を読んで活用するための10講義』（中外医学社）、『デマ情報にもう負けない！おもしろ医学論文イッキ読み』（ライフサイエンス出版）など多数。

<監修者>

野家 啓一

東北大学名誉教授、立命館大学客員教授

河合文化教育研究所主任研究員

1971年東北大学理学部物理学科卒業。同年東北大学文学部哲学科研究生。1972年東京大学大学院科学史・科学基礎論専門課程（哲学者・大森莊蔵、廣松 渉に師事）にて、分析哲学、特にマッハやヴィトゲンシュタインについて研究。フッサールの現象学とヴィトゲンシュタインの後期哲学との方法的対話（「分析的現象学」）を試みる。

1977年南山大学専任講師、1979年プリンストン大学客員研究員（哲学者・リチャード・ローティに師事）を経て、1981年東北大学文学部助教授、1991年同教授。東北大学文学部長、東北大学図書館長、東北大学理事・副学長などを歴任し、2013年東北大学総長特命教授ののち現職。1994年第20回山崎賞受賞。日本哲学学会元会長（2003～2007年）。

著書（単著）に、『はざまの哲学』（青土社）、『歴史を哲学する』（岩波現代文庫）、『科学哲学への招待』（ちくま学芸文庫）など多数。『スクリプナー思想史大事典（全10巻）』（丸善出版）翻訳編集委員長。